

は、型を取って金属などの詰め物を入れるという方も多くいると思います。まあ、皆さんの立場で考えてみると「削って詰めるだけでしょ」と思われるのは当然です。ただ、それだけではない問題もあるんです。

実は、以前に比べて歯科用の接着剤は強くなっています。もちろん朗報です。そのメリットとして大きく歯を削らなくてよくなりました。実は僕たちが大学で学んだときは、どうやって金属などが外れない削り方をするか、だったので深く、大きく削ることを学んでいました。ただ、その方法で削ってしまうと神経を痛めたり、ひどい時は神経を抜くことになってしまうこともありました。

ただ、新たな問題は、どこまで接着剤を信頼できるかということです。あまりに削る量が少ないとすぐに外

れてしまいます。と言うことでどの辺まで削っていくかが課題なのです。以前に比べると歯の神経を抜くということは少なくなっています。材料の進歩はすごいですねえ。

動画づくり

あるイベントのために動画を作ることになりました。と言ってもビデオ撮影などではなく、文字と写真、イラストが素材でした。

今回使用したのは、普段講演会などで使用しているスライド用のソフト。自分が講演で使う時には奇抜な動きなどはないのですが、いろんな機能があることは知っていました。そこでかっこいい動画が作れないかと調べてみると、本当にびっくり！

いわゆるクリエイターという人たちが作った同じソフトを使った動画を見たのですが、十分テレビコマーションに使えるレベルのものも。割と単純な動きを複雑に組み合わせることによりすごいものができるということがわかりました。

さて挑戦！もちろんどんどんできてくるのは楽しいのですが、3分の動画に要した時間はゆうに12時間以上。今回は音楽が決まっており、そのタイミングに合わせるという作業もあったので微調整だけでも数時間かかってしまいました。ただ、楽しいので時間を忘れて没頭。その代償は……とにかく目が痛い。パソコンのやりすぎ注意ですね。

